

第6学年 総合的な学習の時間 学習指導案

インターネットや携帯電話の安全で正しい使い方を知ろう

1. ねらい

情報社会の中で、必要な情報を的確に判断して取捨選択し活用できるようにする。また、情報モラルについて知り、情報を目的に応じて正しく伝える力、安全にインターネットや携帯電話を利用できるようにする。

2. 身に付けさせたい力

- ・必要な情報を的確に判断し取捨選択して収集する力
- ・ルールやマナーを守って情報を正しく伝える力
- ・パソコンや携帯電話使用のルールやマナーを知り、それら情報モラルを守って安全に正しく利用する力

3. 児童の実態と実態から見た課題

- ・学級の全員が家庭にパソコンをもちインターネットを利用した経験がある。
- ・学級の半数が携帯電話を持っている。これはかなり高い所持率である。
- ・パソコン、携帯電話ともにいろいろな用途で使用している。

★携帯電話を持っている児童の半数にはフィルタリングがかかっている。

★保護者と使用の約束をしているのは、携帯電話で約85%、パソコンで約40%である。

発達段階を考慮しても100%保護者と具体的に約束をし、安全に正しく利用してほしい。

★1日の使用時間は、個人によってばらつきがある。現段階で学級の4分の1が2時間以上使用していることから今後利用時間が増えていくことが予想される。健全な使い方の指導も必要と考える。

4. 学習計画 (全10時間)

	学習内容 (教材番号/関連教材番号)	ねらい
導入	1 ①実態アンケートを実施する ②携帯電話やパソコン利用のメリットやデメリットについて話し合う ③これからの学習についての見通しをもつ	児童が携帯電話やパソコンをどれくらい持ち、どのように使っているのかを実態をつかんでおく これからの学習の見通しをもち、ねらいをつかむ。
情報の収集	2 不適切なページにたどりついたときの対処法を知ろう (A-01/A-02・A-10・A-13・C-05)	ネット上には色々な種類の不適切なWebページが存在することを知ると共に、遭遇したときの対処法が分かる。また、情報をすべて正しいと鵜呑みにすることなく気をつけて利用していこうという意識を高める。 (関連) なりすまし 情報の信憑性 架空請求
情報の発信	3 著作権って何? (C-03/02)	著作権とは何かについて知り、著作権があるものを使う場合、引用を明記したり著作権を所有する人の許可を得てから使用しなければならないことを知る。
	4 電子メールのルール (B-03・04)	電子メールはいつでも届けることのできる手紙であることを知り、相手に気持ちよく読んでもらうためのマナーが分かる。
コミュニケーション	5 携帯電話と私たちの生活 (A-06) ◎DVD視聴	携帯電話の便利なところや料金等について知る。また、正しく活用していこうとする態度を身につける。
	6 掲示板を使うときに気を付けること (B-02) ◎疑似体験教材あり	掲示板は大勢の人が見ているということをインターネットのしくみを通して知り、書き込みをするときは注意しなければならないことが分かる。
	7 チェーンメールへの対処法 (B-06) ◎疑似体験教材あり	チェーンメールがどのようなものかを知り、これらが届いたときには、次の人に回さないことと大人に知らせることを知る。
	8 ネット上で知り合った人との約束は危険 (A-04/A-03・A-11)	インターネットで仲良くなったからといって安易に会う約束をしたり個人情報を教えたりしてはならないことを知る。
	9 ネット依存症 (C-04・A-12・アンケートの結果)	ゲーム、掲示板、チャットなどに夢中になりすぎると、どのような弊害があるかを知り、時間・ルールを決めて利用していこうとする態度を育てる。

10	学習のふりかえりとまとめをする	学習をふりかえり、今後、ルールやモラルを守って、安全に正しくインターネットや携帯電話を使っていこうとする。
----	-----------------	---

※引用・参考教材 『事例で学ぶ Netモラル』三省堂

5. 評価

- ・有害サイトやチェーンメールへの対処法、個人情報の取り扱いが分かり、目的に応じて安全に正しく情報を収集したり発信したりできる。
- ・パソコンや携帯電話使用のルールやマナーが分かる。
- ・パソコンや携帯電話の約束を決め、それを守って使用できる。

6. 2/10時の学習指導案

(1) 教材名 不適切なページにたどりついたときの対処法を知ろう (2/10時間)

(2) ねらい

ネット上にはいろいろな不適切なページが存在することを知るとともに、遭遇したときにどのように対処法したらよいか分かる。

(3) 身に付けさせたい力

- ・ネットには子どもにとって不適切なページ、危険なページがあることを理解する
- ・不適切なページに遭遇したときの対処法が分かる

(4) 指導の流れ

	学習内容	指導のポイント ★評価
導入	1. アンケート結果からインターネット利用の実態を知る 2. インターネットのよいところについて考える ・すぐに情報が得られて便利 ・たくさんの情報がある ・楽しい、おもしろい など	・アンケート結果から実態をつかませる。 ・これまでのインターネット利用を振り返らせながら、そのメリットを発表してもらおう
展開	3. 本時のねらい知る <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">危険なページにたどりついた時、どうすればよいか考えよう</div> 4. 映像クリップを視聴する (5分) 5. 危険なページに出会ったゆいとおばさの気持ちを考える 6. 危険なページには他にどんなものがあるか知る。 ・デマ情報のページ ・アンケートのページ ・有料のページ ・ 7. 危険なページにであつたらどうしたらよいか考える	・キーシーンを掲示する ・ゆいとおばさの気持ちを考えながら見るように声をかける ・本音で語れるように配慮する ・危険なページには誰もが意図しなくても偶然に遭遇してしまう ・児童が経験したことがあれば発表してもらおう。 ★ネット上には危険なページがあることを理解する <対処法> ・まず自分自身で判断して興味本位でページを開いて見ないこと ・大人に知らせる ・すぐ接続をきる
まとめ	8. まとめ映像のクリップを視聴する 9. ワークシートにまとめる	★対処法や今後どうしていくかをワークシートにまとめる

(5) 評価 (発言、ワークシート)

- ・ネット上には子どもにとって不適切なページ、危険なページがあることを理解できた。
- ・不適切なページに遭遇したときの対処法が分かり実践していこうとする。

7. 事前アンケート

主に「携帯電話」や「パソコン」についての質問です。分からないことがあったら質問をしてください。

1. あなたは、自分専用の「携帯電話」を持っていますか。
はい () →2へ いいえ () →4へ
2. 「携帯電話」では、どのようなことをよくしますか。(○はいくつでも)
電話 () メール () チャット ()
インターネット () ゲーム () 買い物 ()
写真やビデオを撮る () 居場所確認 ()
その他 < >
3. あなたの「携帯電話」にフィルタリングはかかっていますか。
はい () いいえ () 分からない ()
4. あなたは、自分専用の「パソコン」を持っていますか。
はい () →5へ いいえ () →おしまい
家族で使うパソコンはある () →5へ
5. 「パソコン」では、どのようなことをよくしますか。(○はいくつでも)
インターネット ()
メール () チャット () ゲーム ()
買い物 () 動画をみる () 音楽を聞く ()
その他 < >
6. <携帯電話 または パソコンを使っている人>
一日にだいたいどのくらい使っていますか。
30分以下 () 30分～1時間 ()
1時間～1時間半 () 1時間半～2時間 ()
2時間～2時間半 () 2時間半～3時間 ()
3時間以上 ()
7. 「携帯電話」の使用で、家の人と何か約束(きまり)はありますか。
ある () →どんな約束ですか。
ない ()
~~~~~
8. 「パソコン」の使用で、家の人と何か約束(きまり)はありますか。  
ある ( ) →どんな約束ですか。  
ない ( )  
~~~~~

以上です。ありがとうございました。